

こんにちは 家畜保健衛生所です

韓国でランピースキン病が発生！

今一度、発生予防を徹底しましょう！

韓国では、2026年7月に1年7ヶ月ぶりにランピースキン病の発生が確認されました。現在、我が国へ侵入するリスクが極めて高い状況が続いています。

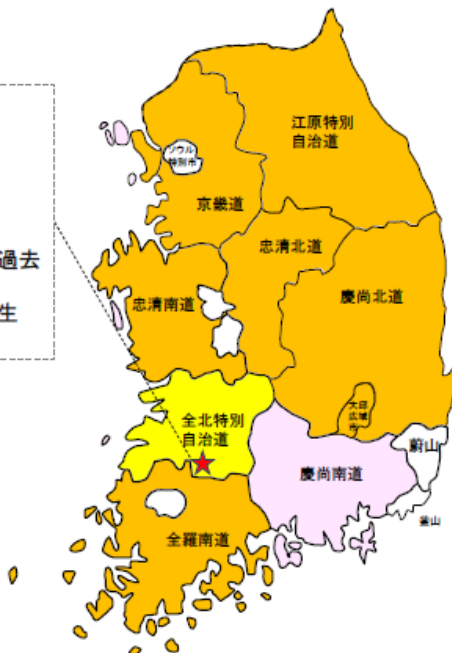
全北特別自治道

2026年7月11日

淳昌郡

韓牛農場（8頭飼養）

（参考）全北特別自治道の過去の発生状況
2023年10月24日以降14件発生
（2024年は発生なし）



過去の発生状況

	発生件数	殺処分対象頭数
2023年	131件	6,995頭
2024年	24件	304頭
2025年	-	-

★:2026年に発生が確認された地点

■:2026年に発生が確認された行政区画

■:2024年に発生が確認された行政区画

■:2023年に発生が確認された行政区画

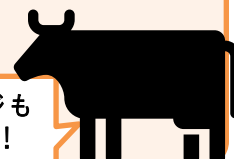
牛農家の皆様へ

発生予防の徹底をお願いします！

- ☐ 農場の出入口に看板を設置するなどにより、**関係者以外の立入を制限**しましょう。
- ☐ 農場の出入り時は、**専用の靴・衣服を着用し、手指を消毒**するとともに、持ち込む**物品や出入りする車両の消毒を徹底**しましょう。
- ☐ **畜舎専用の靴の着用**や**畜舎出入口に踏込消毒槽等**を設置することにより、出入りする人の**靴底の消毒を徹底**しましょう。
- ☐ 従業員の方も含め、**ランピースキン病が発生している国への渡航は可能な限り控える**とともに、これらの国からの郵便物等は衛生管理区域に持ち込まないようにしましょう。
- ☐ **毎日、飼養家畜の健康観察**を行い、**疑わしい症状があれば直ぐに通報**しましょう。



次のページも
チェック！



ランピースキン病

Point

ランピースキン病は、ランピースキン病ウイルスによる牛の伝染病。主に、蚊、ハエ、サシバエ、ダニの媒介による機械的伝播や、感染した牛の移動により感染が拡大します。感染した牛は、全身の皮膚の結節や水腫、発熱、泌乳量の減少などの症状を呈します。本病は死亡率は高くなく、自然治癒しますが、生産性に影響を及ぼします。

ランピースキン病を疑う症状

発熱、鼻汁

皮膚の結節

泌乳量の低下

リンパ節の腫大



疑わしい場合は
直ちに連絡！



ランピースキン病の侵入防止対策

01 毎日の健康観察

早期発見・早期連絡が重要。
疑わしい牛は隔離し、牛の導入、
出荷、移動時は健康観察を徹底。



02 害虫の駆除

殺虫剤、粘着シート、
IGR剤等も活用。



03 清掃・消毒

衛生管理区域内の整理整頓を徹底し、飼養管理に使用する器具や畜舎等の施設は清掃と消毒を実施。



←詳しい情報はこちら
(農林水産省HP)